

作業療法を学ぶ学生が考える

covid-19対策について

九州中央リハビリテーション学院

作業療法学科 1年生の皆さん

作業療法士 亀尾香珠代さん

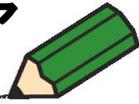
入学したばかりの作業療法を学ぶ学生さんたちが、授業の中で**covid-19**の対策を**WEBシステム**を使って話し合いを行った結果を紹介します。

【話し合いのテーマ】

閉塞感を感じやすい場所での作業療法的アイデア

- EX) ・ 過ごし方の工夫
- ・ 健康維持のアイデア
 - ・ 家事、趣味、余暇活動などの工夫

入学して1か月の 学生が考えるアイデア



お菓子を
作る

アプリなどを
使用した
室内での運動

一日のスケジュールを
手書きで記入できる
表をつくる

家族との時間
を増やす

同じ時間に
起きる

歌をうたう

新しい趣味を探す

家の片づけ
模様替え
掃除をする

趣味活動
をする

ラジオ体操
をする

朝日を
浴びる

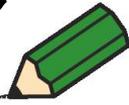
オンラインで
対話する

アプリを使って
計画的に運動を
する

栄養バランスの良い
食事をする

玉ねぎを枕元
に置いて、
睡眠を促す

教員のアイデア



MOHO的評価アプリ
自己開発検索チャンネル
の作成
：やりたいことを見つけだす

立ったままで草取りが
できる機器の紹介

精神・心理面に合った
作業の紹介



音声入力を使った
IT機器使用の練習や紹介

高齢者の
オンラインお茶会
のアシスト

高齢者向けアプリの開発